

月刊

コミュニケーション
Communication

12月号

Vol.7



(平成 30 年 10 月 16 日 グラウンドゴルフ大会)

～ 1 年間お疲れ様でした～

2018 年も残すところあとわずかになりました。

皆さまにおかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この 1 年も皆さまのご尽力とご協力のおかげで大きな事業成果が遂げられたことを感謝するとともに、来年も、より一層のご支援を賜りますよう、職員一同心よりお願ひ申し上げます。

日に日に寒さも増してきます。暮れの片づけや新年を迎えるための家事等、この時期は何かと忙しくなると思いますが、健康には十分注意され、新年をお迎えください。

皆さま、1 年間ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。

《新年からのお願い》

今年 1 年を振り返ってみて、皆さまの 1 年はどうでしたか？

センターとしては、昨年度に比べ、やや事故件数が増えた年でした。（残念）



ちょっとした不注意、予想できた事故。

その原因のほとんどが、皆さんのかろがけと事前準備で回避できた事故ではなかったでしょうか。

事故は一緒に働く周りの会員にも嫌な思いをさせることとなります。

新年からは、会員同士の意思疎通をはかり、楽しい職場づくりを進めてくださいね。

お互いが信頼し合えば、事故も防げます。会員同士が「そだね～」と思えば、明るくたのしい職場になり、ケガや病気も近づいてこないと思いますよ！



新年は、新たな元号にも変わる年です。

皆さんも気持ちをリフレッシュして、新しい年を迎える準備に努めてくださいよう、重ねてお願いします。



ちょっと回顧録

平成30年、皆さんのご協力のおかげで数々のイベントが楽しく、有意義なものとなり、会員数、事業件数も伸び、実績向上につながりました。(まだまだ事業は続きます。)



シルバーの日「直売会」は
今年も大人気でした。



奉仕活動は市民の方から
感謝やお礼の言葉が届いてます。



健康づくりの取組みを進めるため
いきいきポイント説明会を開催



安全パトロールで、事故やケガを
なくしましょう。



安全運転講習は、家族や一緒に
働く方からの信頼のためです。



いざという時のため、
防災訓練会に参加しましょう。

2019年も皆さんの経験と知恵をおかりして、新規事業を計画し、事業拡大と会員交流に
頑張りましょう！

新年からは、さらに情報通信を会員
皆さんからの情報で埋め尽くせるよ
う、どんどん事務局に足を運んでく
ださい。

☆耳寄りな情報はこちらまで！

シルバー事務局 34-1988
 FAX 34-2831



編集後記

今年も早いもので、一年のしめくくりの時期がやってきました。

クリスマスで街もにぎやかさを増していますが、皆さんにお孫さんにプレゼントやら
お年玉、師走の風と一緒に財布の中身は冷え込む頃ですかね？

それでも健康に働けたことで、心はあったくなるのではないかでしょうか。

私も正月からは、家のリフォーム、暮れはゴミ出しや片付けに追われる
こととなりそうです。（費用はパパまかせて、お小遣いを削られそうです。
それでもまだまだ必要な存在かもしれませんね。）

新年も昨年同様、皆さんから寄せられる声と事務局から発信する情報をもとに、情
報通信もセンター事業もさらに向上し、地域に必要とされるシルバー人材センターを
目指したいと思います。新年も皆さんのご協力をお願いします。



（編集・校正 加藤）